



2023すずの郷
夏祭り
今年のテーマ
ひとつになる



すずの郷
新聞
第189号

施設長のひまわり

夏祭りへのご参加、誠にありがとうございました。皆様様に盛り上げていただき、四年ぶりの開催を盛大に終えることができました。また沢山の労いのお言葉をかけていただき、スタッフ一同、大変励みとなりましたこと、感謝申し上げます。

ベストショット

本館南側畑の胡瓜やトマト、ゴーヤが沢山実りました。「畑の胡瓜もみにしなあかん」と石塚ヨツエさんはさっそく手慣れた手つきで料理して夕食の一品にした。笑顔で茶碗洗いをしてくださるのは加藤千枝子さんです。

ご家族参加の夏祭りは4年振りとなった今回の夏祭りはお年寄りとスタッフで協力して準備を進めていくことができました。ユニットで屋台を出店し、その看板作りやポスター作り、浴衣選びに盆踊りの練習等、8月に入ると日に日に夏祭りの話題が増えていきました。当日はお年寄りご家族様とが一緒に楽しめるお姿やボランティアさんの笑顔に胸が熱くなり、感動しました。無事に開催できたこと心より感謝申し上げます。ありがとうございました。
(夏祭り実行委員長 木野哲矢)

篠原チミ子さん 箱根温泉 親子一泊旅行!

息子様より、以前からお墓参りを兼ねて、箱根の旅館へ一泊旅行へ行きたいとのご提案をいただいております。コロナで出掛けることができなくなりましたが、ようやく実現することができました。旅行の前もチミさんは笑顔で大変喜ばれておられました。当日は快晴!とても暑い日となりました。車中では景色をキョロキョロ、息子さんの言葉に「うん、うん」と笑顔のチミさんでした。途中、休憩しながら静岡に入り、富士山が見えると息子様が「富士山が見えたぞ!」と、チミさんも富士山が見えたとお墓参りに来たという実感が湧いたようでした。静岡のお墓に到着すると息子様は「お父さん、また来たぞ!」と「南無妙法蓮華経…」とチミさんも一緒に手を合わせられました。その後、箱根の旅館へ到着。あまりの絶景にチミさんも大満足のご様子でした。部屋食のお肉、お魚料理も次々と口に運ばれ大満足!絶景を眺めながら入る露天風呂にゆっくり浸かって一日の疲れを癒すことができました。ベッドで横になり息子様と一緒に休まれ、親子で過ごされたお時間はとても幸せに感じました。一泊旅行を終え息子様が「次もまた一緒に出掛けような」とチミさんとお約束されておられ、その時のチミさんの満面の笑みが印象的でした(伊東寿)



すずの郷の夏休み

今年4年振りに子どもたちの賑やかな声が戻りました。杏和高校の実習生さんも一緒に流しそうめんやスイカ割りをして夏休みを楽しみました



3年間のコロナ禍を乗り越えて待ちに待った外出ができるようになりました。佐藤照夫さんに「どこへ行きたいですか」と尋ねてみると、私が思っていた言葉ではなく「どこへも行きたくない」でした。私は驚きました。なぜなら佐藤照夫さんはコロナ禍はこの日が来るのをずっと楽しみにされていたからです。3年間も制限され心にぽっかり穴が空いてしまったようでした。私は出勤する度に何度も何度もお尋ねしました。すると佐藤さんがふと口にされたのは「善光寺へ行きたい」でした。善光寺は佐藤さんの大切な思い出の場所で、さっそく外出の計画を一緒に立て、昼食は佐藤さんがよく行っていた鰻の「魚勝」に決定しました。当日は晴天の暑い日でした。仲良しの林かね子さんをお誘いし、車に乗って出発すると昔の風景と今の風景を照らし合わせるように佐藤さんは道案内をしてくださりました。久しぶりの善光寺に到着するとじっとお寺を眺められ、長い時間手を合わせられていました。思い出に浸りつつも、かね子さんと笑顔で談笑され、楽しまれている様子でした。鰻の魚勝ではお部屋から日本庭園の絶景がお出迎えしてくれました。静かな空間で懐かしい味、鰻のひつまぶしを堪能され、鰻を頬張るそのお姿はとても生き生きとされ私は「これだっ!」と思いました。私も忘れかけていた外出の楽しみが蘇ってきました。帰りの車の中では次の計画を話ながら楽しみが増えました。(土本江梨香)

おでかけ ~善光寺~



野球観戦 ~名古屋ドーム~

ドラゴンズの応援へいざ名古屋ドーム!!試合の前に到着して選手の練習風景や試合前の雰囲気を味わいたい「早く早く」と諏訪雅喜さん。試合がはじまってもビール片手に笑顔の原陽一さん。川口清子さんは「テレビでみるより迫力あるな」と圧倒され、青山壽子さんは食事はそっこのけで棒をたたいて一生懸命応援されその応援が届き、お見事ドラゴンズの勝利!試合観戦しながらのビールや食事は「うまいっ」「また来たい」と大満足の川口満洲男さんでした。(内藤勇次郎・祖父江智哉)



お詣り お千代保稲荷神社

「昔からよく行っていたお千代保さんへ行って、串カツ食べたいなあ」と入居当初からお話くださった西尾恵美子さん。ようやく念願叶い、お千代保稲荷へ!さっそくいつものお買い物をしていたお店へ行き、あれもこれも5種類のお漬物を購入されました。その後は串かつのお店へ行って味噌串カツを「美味しいなあ」と笑顔で3本完食されました。帰りは喫茶店へ寄り涼みながら、仲良しスタッフと談笑しました。真夏の暑い日でしたが笑顔が耐えない一日でした。(森隆司)